

令和 7 年 3 月 分 (令和7年6月11日)

ハブ情報

発行：ハブ対策推進協議会

〔事務局：名瀬保健所 衛生・環境室〕



銀ハブ

令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)のハブ咬傷者数は49名でした。

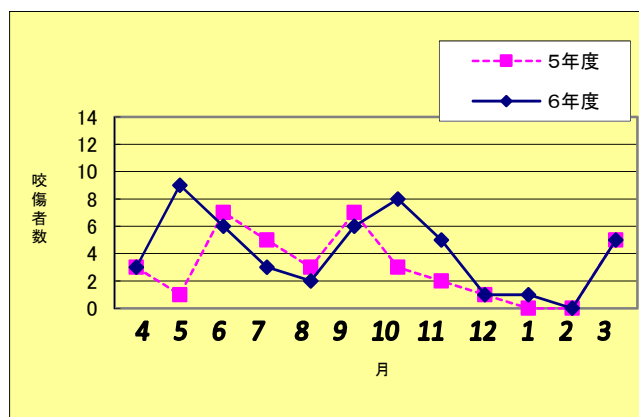
地域別には、奄美大島で22名、徳之島で27名でした。
令和5年度の咬傷者数は37名（奄美大島22名、徳之島15名）だったので、
昨年度より12名増加しました。
ハブはエサとなるネズミの出現しやすい畑や倉庫等に出没すると言われています。
そういう場所に出入りする際は十分注意するようにしましょう。

●群島全体のハブ咬傷者数

※（ ）内は前年同月比

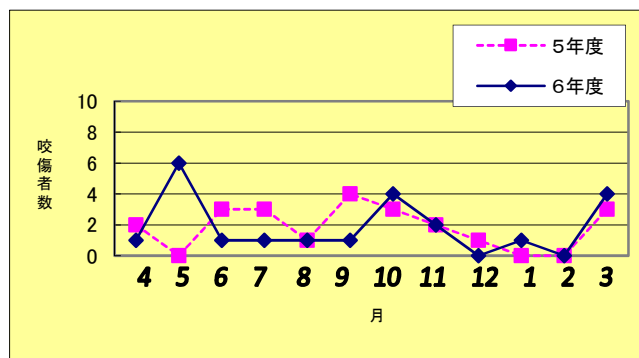
累計は令和6年4月から

地区別	3 月	累計
奄美大島	4 (+ 1)	22 (± 0)
徳之島	1 (- 1)	27 (+ 12)
計	5 (± 0)	49 (+ 12)



●奄美大島のハブ咬傷者数

市町村	3 月	累計
奄美市	2 (+ 1)	13 (- 1)
大和村	0 (- 1)	0 (- 2)
宇検村	0 (- 1)	2 (- 1)
瀬戸内町	2 (+ 2)	4 (+ 2)
龍郷町	0 (± 0)	3 (+ 2)
計	4 (+ 1)	22 (± 0)



●徳之島のハブ咬傷者数

市町村	3 月	累計
徳之島町	1 (+ 1)	8 (+ 7)
天城町	0 (± 0)	9 (+ 5)
伊仙町	0 (- 2)	10 (± 0)
計	1 (- 1)	27 (+ 12)

